

小竹だより

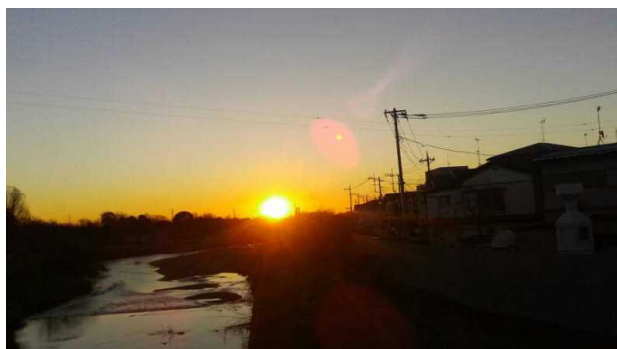
練馬区立小竹小学校 校長 瀧嶋 克己



平成29年 1月号
No. 505

リオパラリンピック選手を迎える！

校長 瀧嶋 克己



【初日の出】

新年あけましておめでとうございます。今年の三が日は、春のような暖かな日が続きました。

皆様でよい年の初めをお迎えのこととお慶び申し上げます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

練馬区立学校の管理運営に関する規則では、12月26日から1月7日までが冬季休業日となっています。今年度は、祝日と土日がつながり12月23日（金）天皇誕生日から1月9日（月）成人の日までとなり、子供たちには18日間といつもより長い休みとなりました。今日から3学期が始まります。1月を児童理解・学習規律月間と捉え、気持ちも新たによりスタートが切れるようにしていきます。

さて、今年の2月7日（火）に木村敬一選手を本校にお迎えします。木村敬一選手は、視覚障害者水泳選手です。ロンドンパラリンピック〔2012（平成24）年〕では、5種目に出場し100m平泳ぎで銀メダル、100mバタフライで銅メダルを獲得しました。

平成27年の9月にも来校していただき、ご講演をいただきました。「必ずリオパラリンピック〔2016（平成28）年〕では、金メダ

ルをとる」と力強く話されていました。木村選手に近い方にお話を伺うと「追い込みの時期ですと1日に3回に分けて泳ぎます。1回の練習で6000m泳ぎます。ですから1日18km泳いでいます。」とのことでした。アスリートの練習量に驚かされました。

木村選手のリオパラリンピックの結果

- ・ 50m自由型 銅メダル
- ・ 100m平泳ぎ 銀メダル
- ・ 100mバタフライ 銅メダル
- ・ 100m自由型 銀メダル

世界の中で、2位・3位は、とても素晴らしいと思います。しかし、木村選手は、「4つのメダルより1つの金メダルが欲しかった。」と新聞報道でコメントしていました。自分の目標に届かなかった悔しさが滲み出ていると感じました。木村選手は、平成28年日本パラスポーツ賞を受賞されています。

講演の詳細につきましては、2月号でお知らせします。

■来年度、学級増を想定して

年 度	23	24	25	26	27	28	29
学級数	9	9	10	10	10	11	12

来年度は、12学級を想定しています。そのための教室を確保するため、第二図工準備室を算数ルームとして活用し、現在の算数ルームを教室として活用します。

1月6日（金）は、教職員で第二図工準備室の片付けを行いました。

まだまだ、片付けに時間がかかりそうです。